

医療法人熊谷総合病院は、地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の承認を受けました！

- 平成30年4月25日、医療法人熊谷総合病院（本社所在地：埼玉県熊谷市中西四丁目5番1号／業種：医療業）は「埼玉県熊谷市基本計画」に基づき、埼玉県から「地域完結型医療構築に向けた最先端医療機器の導入」について地域経済牽引事業としての承認を受けました。
- 当該事業に於いて、当院は先進医療機器導入を契機に地域の医療機関と連携しながら次のような取組を行います。

【事業概要】

- ✓ 先進医療機器を用い、検診事業から精密医療まで一貫した病院運営を行い、高い地域医療を提供します。
- ✓ 先進医療機器を兼ね揃えることで一般診療所の後方支援病院として中核的な病院運営を築き上げていきます。
- ✓ 検診事業を強化すべく、二次医療の重要性を積極的に情報発信していき、受診率を促進していきます。
- ✓ 県内への観光事業と検診事業（癌ドック・脳ドック）を組み合わせた「メディカルツーリズム」に取り組んでいきます。
- ✓ 今後、平成32年度末までに付加価値額の1.4億円の増加を目指します。

「人に優しく、癌に厳しい」熊谷総合病院の最新医療機器

■ 低侵襲で精密な診断をおこなうPET-CTとMEG

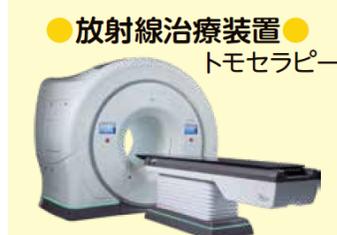


高性能のデジタルPET-CTを導入。従来のPET-CTと比較してがん細胞の検出性が向上。1回の検査でほぼ全身の検査が可能になります。デジタルPET-CTによるがんドックを7月より開始。



脳の神経活動に伴って発生する磁気信号(脳磁)を頭皮上から無侵襲で計測する装置。てんかんの治療だけでなく、認知症など他の疾患への応用に期待されています。

■ 癌を切らずに治すトモセラピー



がん細胞をピンポイントに照射可能にした放射線治療装置を導入。正常組織を最大限避ける技術を兼ね備えた治療装置で、治療効果を高めます。